

令和5年度 砂田橋小学校グランドデザイン

令和5年度 名古屋市学校教育の努力目標 「ともに学び 自分らしく生きる」

- 主体的・対話的で深い学びの視点から、ICTを効果的に活用し、指導の個別化・学習の個性化と他者との学び合いを一体的に進める子ども中心の学びを実践する。
- 自他のよさに気づき、互いを尊重しながら自分らしく生きることができるようになるために、安心・安全で幸せな居場所となる学校づくりを推進する。

学校教育目標

進んで協力し合い、心身共にたくましく、
実行力と責任感の強い砂田橋の子

目指す学校

人間性豊かな子どもの育成
—ともに学び、ともに伸びる—

【校訓】

- ㊦ 進んでします
- ㊧ 仲よくします
- ㊨ たくましくなります
- ㊩ 働くことを大切にします
- ㊪ 自分でします

深い学びの実現

- ◇ ICTを効果的に活用することで、自分に合った学習を進めると同時に、他者との学び合いができるようにする。
- ◇ 総合的な学習や生活科においてPBLを取り入れたプロジェクト型学習を推進することで、主体的に学ぶ楽しさを味わうことができるようにする。

自他の尊重

- ◇ いじめ防止対策や情報モラル教育などを充実することで、人権に対する意識を高めることができるようにする。
- ◇ 人との関わりの場を多く設定することで、互いを大切なものとして尊重し合うとともに、自分の考えを相手に上手に伝えることができるようにする。

健全な心身

- ◇ 体育の授業や休み時間を通して運動の楽しさを味わうとともに、保健指導を通して健康的な生活の大切さを実感することができるようにする。
- ◇ 教育相談やSCの活用などを通して、学校生活に安心感を抱き、健やかな心を育むことができるようにする。

努力点 今年度のテーマ

「自分で考え、やってみよう！」

〈探究的な学びPBLを取り入れて〉

子どもの自己選択・自己決定に基づいた活動を重視し、人と協力し合いながら、自分の問いを解決していく子どもを目指す。

